

# 先輩職員からのメッセージ

平成24年度採用

総務部 税務課 家屋係 事務職員

天理市マスコット  
キャラクター



てくちゃん  
りんちゃん

## ■ 志望動機、天理市を選んだ理由は？

公務員の仕事は、様々な分野で人の役に立てる仕事だと思います。私は教育大学出身ですが、教員ではなく市役所職員を志したのは、教育分野だけでなく、税金・福祉・医療・環境・政策など、多方面から人を支援できる職業だと考えたからです。その中でも天理市を選んだのは、他の自治体と比較して、政策方針等に共感でき、職場の雰囲気も良く、研修プランも充実しているからです。



## ■ 現在、どんな仕事をしていますか？

主な仕事として家屋評価という業務を担当しています。その業務内容は、天理市内で新築または未課税である建物の固定資産税を決定するものです。評価を行う建物の大半は住宅用家屋になります。

二人一組で現地に伺って、家の内外を見て、チェックすべき項目のメモを取ります。そして市役所に戻って、その内容をパソコンに入力し、計算の結果、税額が決まります。また、この他の仕事に固定資産税に関する証明書を発行する窓口業務を行っています。

## ■ 実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

家屋評価という業務は、市民の方々の税金を決定するという責任のある仕事ですが、評価に立ち会っていただいている市民の方々と色々な話をして、自分たちの仕事を理解してもらえた時にやりがいを感じます。また評価の回数を重ねるごとに様々な知識を身に付けることができるので、その点にもやりがいを感じています。窓口業務では、お客様に親切に対応することで、その気持ちが伝わり、感謝されることも多く、その積み重ねで信頼関係が築いていけることにやりがいを感じます。

## ■ 天理市職員を目指す人に一言！

天理市職員として働いて一年が経ち、毎日やりがいのある日々を過ごしています。仕事以外での職員の仲間意識も強く、毎月2・3回、先輩職員とのフットサルを通して交流を深めることができ、公私ともに充実した生活を送っています。

市役所の業務は多様で、決して楽な仕事ではありませんが、多くのやりがいもあります。職員になって思うことは、公務員試験の勉強が、仕事に活かせるということです。

今、学んでいる知識は今後、活かせると思って頑張ってください。一緒に充実した市役所生活を送れることを楽しみにしています。